



小西会長挨拶

総会では片山副会長の司会進行のもと、冒頭、消防職員として職務に殉じた方々と物故会員に対しまして出席者全員で黙祷が捧げられました。

令和7年6月25日(水)午後5時30分から中央区の「大阪キャッスルホテル」において「令和7年度 大阪消防清風会総会」が盛大に開催されました。

令和7年度 大阪消防清風会 総会開催



大阪消防清風会会報
(第64号)
発行
大阪消防清風会
発行人 小西 一功



総会会場

続いて、総会に先立って5月21日(水)に大阪科学技術センターにおいて開催された理事会の場で承認された「役員改選」、「令和6年度 事業報告」及び「同歳入歳出決算報告」、「令和7年度 事業計画」及び「同歳入歳出予算」について報告がなされました。

総会は、終始、厳かかつ和やかな雰囲気の中で終わりました。



片山副会長の司会



その合間に、今回は「民謡河内音頭つかさ会」の皆さまをお迎えし、「江州音頭」を披露していただきました。

「江州音頭」とは、滋賀県を中心に近畿地方各地で盆踊りに用いられる音頭です。七五調の歌詞と軽快なメロディに引き寄せられたのか、一時談笑をや



懇親会会場



橋口名誉会長による乾杯のご発声



小西会長の挨拶



橋口名誉会長から相談役の紹介

引き続き18時30分から同ホテル6階において開催された懇親会では、会員74名、現職の賛助会員100名の総勢174名の参加による盛大な宴となりました。

懇親会は立食のパーティー形式で、其処かしこで久々の再会となった先輩と後輩、元上司と元部下そして元同僚たちの会話が太に花が咲き、会場全体が一体となった、和やかで賑やかな歓談の輪となりました。

大阪消防清風会 懇親会開催

事務局より

お忙しい中、総会・懇親会に多数ご出席いただきまして、心より御礼申し上げます。

これからも会員相互の親睦を深めるとともに、現職職員との交流の充実に努めてまいります。

来年度も更に多数の会員の皆様方のご参加をお待ちしております。



細尾副会長の中締め



そして、会場全体にまだまだ話し尽きない雰囲気がありました。あつという間にお開きの時間となりました。

中締めは細尾副会長。閉会を惜しみつる年の再会を祈念して、声高らかに懇親会を締めくくっていただきました。

「江州音頭」映像はこちら



民謡河内音頭 つかさ会「江州音頭」

め見入る姿が多く見られました。



大阪キャッスルホテル



大阪メトロ・京阪電車「天満橋駅」すぐ上
川沿いの静かな環境のホテルです。

大阪キャッスルホテル

検索

〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町 1-1

Tel:06-6942-2401



天満橋で味わう本格中国料理

新年会・同窓会・OB会
各種宴会のご予約承ります

地下鉄谷町線・京阪電車「天満橋駅」真上
大阪キャッスルホテル3階

中国料理
錦城閣

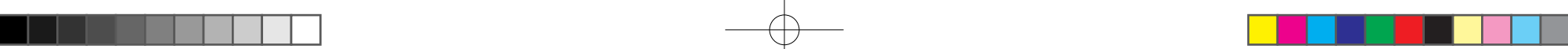
錦城閣 検索

ご予約・お問合せは、

〒540-0032

大阪市中央区天満橋京町 1-1

TEL. 06-6941-2185



令和 6 年度一般会計歳入歳出決算報告

自 令和 6 年 4 月 1 日 1 歳 入 金 2,903,288円
至 令和 7 年 3 月 31 日 2 歳 出 金 2,891,037円
3 差引残高 12,251円

歳入の部 (単位：円)				
款 項 目	予 算 額	収 入 額	予算額に比し 増△減額	備 考
1 会 費	1,621,000	1,741,000	120,000	
1 会 費	1,621,000	1,741,000	120,000	
1 会 費	341,000	341,000	0	終身会費 34名 定額会費 1名
2 総会会費	1,280,000	1,400,000	120,000	会員 84名 賛助会費 91名
2 繰 入 金	0	0	0	
1 繰 入 金	0	0	0	
1 繰入金	0	0	0	
3 雑 収 入	1,244,352	1,147,640	△ 96,712	
1 雑 収 入	1,244,352	1,147,640	△ 96,712	
1 広告料	80,000	80,000	0	広告掲載4事業所
2 寄付金	880,000	820,000	△ 60,000	叙勲者41名
3 その他の収入	284,352	247,640	△ 36,712	
4 繰 越 金	14,648	14,648	0	
1 繰 越 金	14,648	14,648	0	
1 繰越金	14,648	14,648	0	
歳 入 合 計	2,880,000	2,903,288	23,288	

歳出の部 (単位：円)						
款 項 目	(A) 当初予算額	流用等(B) 増△減額	(C)=(A)+(B) 予算現額	(D) 支出済額	(C)-(D) 不用額	備 考
1 会 議 費	1,320,000	36,738	1,356,738	1,356,738	0	
1 会 議 費	1,320,000	36,738	1,356,738	1,356,738	0	
1 総 会 費	1,280,000	9,677	1,289,677	1,289,677	0	
2 理事会費	40,000	27,061	67,061	67,061	0	
2 事 務 費	715,000	45,209	760,209	760,209	0	
1 需 用 費	455,000	21,131	476,131	476,131	0	
1 事務委託費	420,000	0	420,000	420,000	0	
2 消耗品費	30,000	26,131	56,131	56,131	0	
3 備品費	5,000	△ 5,000	0	0	0	
2 通 信 費	260,000	24,078	284,078	284,078	0	
1 通信費	260,000	24,078	284,078	284,078	0	
3 事 業 費	835,000	△ 60,910	774,090	774,090	0	
1 連 絡 費	180,000	△ 29,495	150,505	150,505	0	
1 会報印刷費	110,000	40,505	150,505	150,505	0	
2 会員名簿/印刷費	70,000	△ 70,000	0	0	0	
2 慶 弔 費	400,000	33,585	433,585	433,585	0	
1 慶弔費	400,000	33,585	433,585	433,585	0	
3 助 成 費	250,000	△ 60,000	190,000	190,000	0	
1 支部助成費	200,000	△ 60,000	140,000	140,000	0	
2 クラブ助成費	50,000	0	50,000	50,000	0	
4 雑 費	5,000	△ 5,000	0	0	0	
1 雑費	5,000	△ 5,000	0	0	0	
4 予 備 費	10,000	△ 10,000	0	0	0	
1 予 備 費	10,000	△ 10,000	0	0	0	
1 予備費	10,000	△ 10,000	0	0	0	
歳 出 合 計	2,880,000	11,037	2,891,037	2,891,037	0	

情報誌「そなえ」がリアルタイムで
情報を発信

知ろう 南海トラフ巨大地震
学ぼう 防火 防災のためのこころ・ちえ・わざ
備えよう 火災・地震・風水害・テロ事件

一般社団法人大阪市防火管理協会

〒544-0021

大阪市生野区勝山南4-7-11

TEL (06)6741-2130 FAX (06)712-2130

E-mail info@sonae.or.jp https://www.sonae.or.jp

令和 7 年度清風会役員一覧表

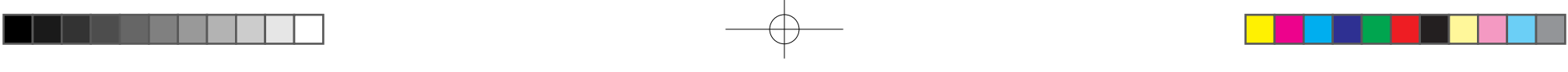
※ゴシック体は改選役員

令和7年5月23日現在

役 職	氏 名	役員名
会 長	小西 一功(西区)	1
副 会 長	細尾 稔(東大阪市) 名小路谷 嘉英(阪南市) 片山 雅義(城東区)	3
名誉顧問	國本 篤弘(宝塚市) 新堂 衛(堺市) 岡 武男(木津川市) 藤井 茂樹(鶴見区)	4
顧 問	岡本 吉晃(平野区) 池田 勲(奈良市) 本城 光一(堺市) 森口 清太郎(八尾市) 打明 茂樹(横浜市) 城戸 秀行(神戸市)	6
監 事	村田 勉(堺市) 瀧澤 正氣(奈良市) 山口 智久(東住吉区)	3

支部役員

支部名	常任理事・支部長	理 事	役員数	新会員	会員数
東	山中 優(東住吉区)	本間 茂男(城東区) 木村 壮志郎(鶴見区) 水谷 秀樹(平野区) 中野 雅生(東住吉区) 島本 健次(生野区) 道下 亮一(平野区)	7	7	150
西	大塚 泰史(西区)	津田 唯司(西区) 能地 裕幸(大正区) 辻本 清英(福島区) 有馬 和輝(福島区)	5	0	39
南	鈴木 三千紀(住吉区)	藪野 敏雄(住之江区) 加藤 修(住之江区) 黒田 幸市(住之江区)	4	3	91
北	山下 毅(旭区)	窪田 宣邦(東淀川区) 田中 哲也(東淀川区)	3	2	68
北摂	河合 靖(吹田市)	西田 有作(豊中市) 本田 義博(高槻市) 杉田 公伸(吹田市)	4	5	122
北河内	前田 達也(枚方市)	津田 勝康(枚方市) 越野 信次(枚方市)	3	4	117
中河内	小鶴 雄司(八尾市)	芳森 渡(東大阪市) 加藤 欽也(東大阪市) 渡邊 淳(八尾市)	4	6	84
南河内	林 誠一(河内長野市)	山本 和男(柏原市) 津田 省三(河内長野市) 門林 正義(河内長野市) 穂積 雅彦(大阪狭山市) 中村 勝(河南町)	6	6	248
阪南	細見 孝司(阪南市)	中野 雅史(堺市) 濱田 一司(堺市) 大浦 隆司(堺市) 藤原 好一(岸和田市) 田中 豊(泉南郡) 安藤 茂(泉南郡)	7	11	278
奈良	志手 隆之(奈良市)	名越 久(奈良市) 北口 忠志(宇陀市) 村田 正廣(北葛城郡) 中井 健二(奈良市) 土谷 秀明(橿原市) 酒井 賢二(生駒郡) 辻本 育広(高市郡) 瀧澤 正氣(奈良市) 山口 正春(北葛城郡)	10	7	222
京滋	角田 信行(京田辺市)	後藤 佳房(相楽郡) 堀川 昌宏(京都市)	3	0	55
東日本	池田 秀範(名張市)	澤 隆則(名張市) 今井 常弘(津市) 辻 美都利(橋本市)	4	1	112
西日本	石井 孝義(神戸市)	竹村 健一郎(宝塚市) 浦田 勇治(川辺郡)	3	3	205
計	13支部		63名	55名	1791名



賛助会員一覧表

…賛助会員とは…

会則に基づき、大阪市消防職員で消防司令長以上の者、その他本会の趣旨に賛同する者で清風会の発展を支援する会員です。

之男志文司也士亨史
博康隆博幸伸厚 壮
口島口本尾下上野谷
橋田世山山坂松塩
長長長長長長長長
局次部部部部部部
防防防防防防防防
消消消消消消消消
[名譽会長] [消防総企予警救消防制度担当部長]
[相談役] [相談役] [相談役] [相談役] [相談役]
[相談役] [相談役] [相談役] [相談役] [相談役]

令和7年4月1日現在

賛助会員										
総務部	総務課	総務課長（統括）	吉野悦子	北消防署	署長	大塚通寛	東成消防署	署長	松本和博	
		副課長	西井克豊		副署長	八條正美		副署長	松口純也	
		財務担当副課長	山本哲也		総務担当課長	香西和健		警防担当課長	辻野成次	
	施設課	施設課長	甲斐武哉		予防担当課長	大谷和孝		警防担当課長	谷内林恒	
		副課長	三好克哉		警防担当課長	笹尾幸司		署長	岡田林恒	
企画部	企画課	庁舎整備担当副課長	平野良泉	警防担当課長	仲村伸介	生野消防署	副署長	大居拓哉		
		企画課長（統括）	内田英幸	署長	山中勉		警防担当課長	濱田尚也		
		副課長	濱崎晋也	副署長	鱧野和士		警防担当課長	山田達也		
		消防制度担当課長	木村伯也	警防担当課長	萩原浩司		署長	片山和雄		
		消防制度担当副課長	高井伸一	警防担当課長	田村誠治		旭消防署	副署長	宮本浩一	
		監察室長	小坂佳史	署長	和田喜秀一			警防担当課長	八木雅利	
		監察担当副課長	大越貢典	副署長	上垣将一			警防担当課長	八真治利	
	人事課	人事課長	池側智一	警防担当課長	五十嵐理恵	城東消防署	署長	藤本隆志		
		副課長	山田仁司	警防担当課長	前田憲昭		副署長	原田勝美		
		厚生担当副課長	中川泰輔	署長	井本登巳彦		警防担当課長	原田敏明		
		高度専門教育訓練センター	高度専門教育訓練センター所長	高見英世	副署長		山本直紀	警防担当課長	大西幸世	
			副所長	芦田直浩	総務担当課長		大西邦宏	署長	中山健一	
			人材育成担当副所長	泉田勇平	警防担当課長		高井主税	副署長	角山栄一	
	予防部	予防課	予防課長（統括）	上井孝文	大阪・万博消防センター	警防担当課長	川畑保雄	鶴見消防署	署長	堀内正和
			副課長	長谷川崇光		万博センター所長	下正博之		警防担当課長	藤山圭典
			調査鑑識担当副課長	西田秀光		万博警防担当課長	森本忠志		署長	横得順一
			地域担当課長	谷中矢子		万博警防担当課長	栗須俊光		阿倍野消防署	副署長
地域担当副課長			田中智也	署長		居垣裕夫	警防担当課長			大西聖生
査察担当課長			萩原実史	副署長		坂本英典	警防担当課長			錫木浩美
査察担当副課長			東條英史	中央消防署		総務担当課長	武本洋典		署長	松倉良友
規制課		規制課長	松田幸久		予防担当課長	南野浩	住之江消防署	副署長	神谷芳之	
		副課長	江藤兆一		警防担当課長	勝山寛孝		警防担当課長	濱口聡純	
		消防設備指導担当課長	吉村敏裕		警防担当課長	渡邊孝		警防担当課長	笠井明	
		消防設備指導担当副課長	安東靖訓		署長	村田哲		住吉消防署	署長	馬場賢治
		保安担当課長	小林竜三		副署長	後藤俊明			副署長	三井悦司
		警防課長（統括）	小野亨		総務担当課長	佐野一郎			警防担当課長	倉田誠
警防部		警防課	副課長	伊藤学	港消防署	警防担当課長	本土淳一郎	東住吉消防署	警防担当課長	井上輝昭
			機械器具開発担当副課長	脇田浩隆		警防担当課長	松尾隆廣		署長	山中隆行
			警防対策担当課長	松田光弘		署長	長居優光		副署長	濱田康人
			警防対策担当副課長	春田具範		副署長	上村雄一郎		警防担当課長	木下陽介
	航空隊長		水口和也	警防担当課長		上羽直治	警防担当課長		辻泰司	
	航空副隊長		田中美仁	警防担当課長		阪田卓史	署長		金井彩子	
	情報システム担当課長		島袋順一	署長		松蘭達也	平野消防署		副署長	西岡義博
	情報システム担当副課長		白井誠	副署長		坂上昇			警防担当課長	木野貴博
	司令課長		大西恭矩	警防担当課長		小森寿男			警防担当課長	藤堂修司
	司令部	副課長	池邊賢一	大正消防署	警防担当課長	藤井信哉	西成消防署	署長	西田和人	
		統括方面隊長	藤岡敦司		署長	鎌倉ルリ子		副署長	本池圭蔵	
		方面隊長	長田俊幸		副署長	山根誠一		警防担当課長	山下博淳	
			大原淳人		警防担当課長	若友伸介		警防担当課長	村上芳郎	
			上田実弘	警防担当課長	石倉昌幸	署長	柚木崎浩美			
			瀬尾泰弘	浪速消防署	署長	片木恒樹	水上消防署	副署長	奥村英卓	
			中橋健浩		副署長	小村直人		警防担当課長	畠山裕幸	
			松井良浩		総務担当課長	上野正人		警防担当課長	藤原尚弘	
救急部		救急課	指令管制業務担当課長	朝井良一	西淀川消防署	署長	花谷耕次	水消防署	署長	和
			指令管制業務担当副課長	榮勇人		副署長	河野宏裕		署長	寺浦彰展
	救急課長（統括）		番平吉郎	署長		村上直樹	署長		村上直樹	
	副課長		山尾伸平	警防担当課長		住野敬信	署長		住野敬信	
	救急指導担当課長		坂本徹也	署長		中道祐好	署長		中道祐好	
	救急指導担当副課長		山口佳恵	副署長		北岡秀朗	署長		北岡秀朗	
出向・派遣	消防庁	救急需要対策担当課長	木村成寿	淀川消防署	警防担当課長	中井孝暢	東淀川署	署長	和泉義晃	
		救急需要対策担当副課長	八木秀典		警防担当課長	和泉義晃		署長	野村友彰	
		国民保護・防災部防災課広域応援室課長補佐 併任国民保護・防災部防災課 地域情報把握専門官	上田耕平		署長	野村友彰		副署長	寺本利道	
		府立消防学校	教頭		勝田育子	総務担当課長		岡田利道		
		府危機管理室	消防保安課長補佐		渡木敬博	警防担当課長		西本哲也		
		市危機管理室	室長		安東和光	警防担当課長		西本哲也		
		万博推進局	総務企画部参事		木下哲男	警防担当課長		佐藤孝行		
松原市消防本部	警防課長	小林建史								

会員名簿に関するお知らせ

- **会員名簿の掲載場所**
当会ホームページのトップページにある2種類のバナーから閲覧できます。
- **掲載内容**
バナー1 会員情報①
個人情報（郵便番号、住所、電話番号）を除いた会員情報を掲載
バナー2 会員情報②
従来の名簿と同様のすべての会員情報を掲載
- **閲覧方法**
バナーをクリックしてください。
会員情報①は、パスワード欄に「seifu」と入力してください。
会員情報②は、セキュリティ確保のため、閲覧に必要なパスワードは、支部長及び役員にお知らせしています。
- **その他**
令和6年9月から運用します。
紙ベースが必要な方は、個別に対応しますのでご相談ください。



当社では、防災ベッド枠のほかにも、津波避難タワー、災害救助道具セット、垂直起立式可動ゲートなど幅広い防災対策製品を取り扱っています。

安心防災ベッド枠

東京都「安価で信頼できる木造住宅の耐震改修工法・装置」設置部門選定品

- ・耐荷重 16 t
- ・耐震性が不安な戸建て住宅に
- ・リフォームよりも早くて安価
- ・自治体の購入補助制度対象製品



フジワラ産業株式会社
〒550-0024 大阪市西区境川1丁目4番5号
TEL.06-6586-3388 FAX.06-6586-1177



「清風会ゴルフ同好会」ゴルフ大会のお知らせ



ゴルフ同好会では、毎年春(5月)と秋(10月)にゴルフ大会を開催しています。ゴルフを愛してやまない熟練ゴルファー、昔の仲間とワイワイ楽しくエンジョイゴルフ、多くの会員がそれぞれのスタイルでゴルフプレーを楽しんでいます。

今年の秋の大会は、**令和7年10月23日(木)**

京都府レイクフォレストリゾート バード&スプリングコースにおいて開催いたします。

ゴルフ好きの清風会員様はお気軽にご参加ください。
一緒に元気にゴルフを楽しみましょう。

*参加を希望される方お問い合わせは、幹事 大瀧康司(南支部)まで
●eメール:k-otaki@ossk.or.jp
●携帯電話:090-3869-1523にご連絡ください。(同好会の入会金や年会費はありません。)



第23回テニス大会を開催しました「清風会テニス同好会」



●令和7年6月12日(木)

大正区マリンテニスパーク北村 参加者10名

梅雨の中にもかかわらず天候に恵まれ、気持ちよくプレイ出来ました。

2面10名貸切3時間ほぼ休みなしで、しっかり汗をかきました。

皆様お気軽にご参加ください。テニスを楽しみましょう。



*参加を希望される方は土手洋司(南河内支部)までご一報ください

●携帯電話:090-1140-3184



「清風会囲碁同好会」の紹介

清風会囲碁同好会の会員も高齢化し、参加者が少なくなり、清風会囲碁同好会としての囲碁会を開催できなくなりました。

大阪市職員の大阪市役所文化会囲碁部は、毎月第3土曜日、大阪市西区民センターで9時30分から17時まで囲碁会を開催しており、清風会囲碁同好会の会員も参加できますので、今後は、西区民センターで囲碁会を実施しています。(西区民の方が第3土曜日を使用されるときは、その他の土曜日に変更になります。)

他部局の人達と共に楽しく囲碁を打っていますので、多数のご参加お待ちしております。

*参加希望等、問い合わせは、蒲^{がも}(東支部)までご連絡してください。

●携帯電話:090-1025-7924



詰碁

隅の生き方についてもうすこし研究してみましょう。この形は実戦にもよくてきますが黒の第一着は？
(正解は6ページへ)

問題

大阪消防清風会写真同好会「ひまわり会」



今年度の主な活動予定について

- ・春の撮影会 6月に総会及び撮影会を梅北広場周辺で実施しました。
- ・作品展 9月1日(月)～9月12日(金)
大阪市中央区役所 1階市民ギャラリー
- ・秋の撮影会 11月下旬を予定 撮影場所未定
- ・その他 随時有志撮影会なども実施します。



心のふるさと ハートランド(山梨県)

写真に興味のある方、今から始めようと思っている方、高価な機材などいりません。まずは携帯電話のカメラ撮影から始めましょう。お気軽にご参加ください。

大阪消防清風会写真同好会「ひまわり会」
部長 加藤 修(南支部) 【事務局】美濃 利之(西支部)
●携帯:090-3867-8228
●メール:minokappa822@gmail.com

防災体験装置の**保守点検**から**改装**まで対応。
確かな実績数で、「**確実**」と「**安心**」を提供します。

施設実績

いわくに消防防災センター/飯塚市防災センター/香川県防災センター/神奈川県総合防災センター/鹿児島防災センター/粕屋南部消防本部防災センター/京都市市民防災センター/狭山消防署 防災体験コーナー/立川防災館/千葉県西部防災センター/とこなめ防災学習プラザ/豊田市防災学習センター/東海市地域防災センター/稲むらの火の館/山形県防災学習館/山形市市民防災センター/山口県大島防災センター/四谷消防博物館

ご相談はこちらまで ☎

株式会社ノムラメディアス 大阪事業所

大阪府大阪市浪速区難波中2丁目10番70号 パークスタワー19階

担当直通

080-2272-5525

NOMURA medias

叙勲受賞者

各受賞者からは多大なるご寄付を受け賜りました。
厚くお礼を申し上げますとともにご報告いたします。

令和6年 秋の叙勲

おめでとうございます。
第43回危険業務従事者叙勲受賞者として、次の方々がその栄誉に輝かれました。

 ◎瑞宝単光章 元消防司令 和久保 伸一(68歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 山本 哲章(68歳)	 ◎瑞宝双光章 元消防司令 松尾 政信(66歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 梅川 康藏(66歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 西村 豊(65歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 溝口 達夫(71歳)	 ◎瑞宝双光章 元消防監 津川 京司(64歳)	 ◎瑞宝双光章 元消防監 中村 学(65歳)	 ◎瑞宝双光章 元消防監 巽 好伴(65歳)
 ◎瑞宝単光章 元消防司令 山口 智久(67歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 植田 博之(68歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 西野 健二(68歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 宮本 哲哉(68歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 松田 正人(68歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 北野 寛(67歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 神田 博(67歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 古川 尚志(68歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 領家 正典(68歳)

(年齢は受賞時のもの)

令和7年 春の叙勲

おめでとうございます。
第44回危険業務従事者叙勲受賞者として、次の方々がその栄誉に輝かれました。

 ◎瑞宝単光章 元消防司令 石原 一矢(68歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 中本 幸男(68歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 島田 正之輔(68歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 濱田 慶太郎(68歳)	 ◎瑞宝双光章 元消防司令 西尾 和人(65歳)	 ◎瑞宝双光章 元消防司令 井畑 輝一(65歳)	 ◎瑞宝双光章 元消防司令 阪口 隆則(66歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 中西 雅彦(66歳)	 ◎瑞宝双光章 元消防監 細見 孝司(64歳)
 ◎瑞宝単光章 元消防司令 井下 俊二(67歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 河村 栄作(67歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 伊藤 義秋(67歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 小橋 幸広(67歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 吉原 司(67歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 田代 清廣(67歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 田中 豊(67歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 多羅尾 安宏(67歳)	 ◎瑞宝単光章 元消防司令 遠藤 貴文(67歳)

(年齢は受賞時のもの)

消防礼服用で 慶びを撮る

叙勲の栄誉を記念して、
勲章を佩用した礼服装姿を残しませんか。

お問い合わせは、
大阪消防振興協会 礼服担当まで、
☎〇六・六四五九・一四五六(直通)



王覇



丸大食品



<https://www.marudai.jp>

CO反応式で、より早く火災をお知らせ

ブラシオは、煙センサに加え一酸化炭素センサを搭載した新しい火災警報器。
わずか100ppmの一酸化炭素を検知し注意報でお知らせするとともに、煙センサの感度約2倍に高め、
一般的な煙式の火災警報器より早く火災を警報します(CO反応式)。

CO反応式の型式承認品

一酸化炭素を検知すると煙センサの感度を約2倍に高める機能(CO反応式)で、
日本で初めて総務大臣の型式承認を取得しています。

熱中症対策にも

夏場の熱中症や冬場の乾燥をお知らせする機能が付いたタイプもあります



大阪消防振興協会
販売中!
一酸化炭素検知機能付き
火災警報器 SC-735



火災を見て、 火災について学べる実験室

PLUSCO Lab.
ブラシオラボ

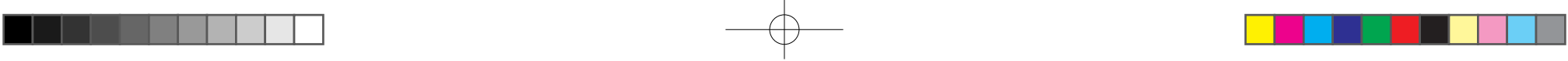
見学受付中!



新コスモス電機株式会社

ブラシオ

検索



昭和32年の 消防審議会のひとこま 消防組織法の生立ち

■東京消防庁は都道府県消防か

東日本大震災が発生後に国難といわれた福島第一原発事故が発生し、東京消防庁の部隊が命がけで対応に当たったとして、当時の石原知事が出場隊員に感謝を伝えるシーン等がメディアに度々露出した時がありました。大阪市消防局も同様に原発事故に出場しましたが、知事でなく当時の平松市長に報告に行く場面が報道され、何が違うのか質問を受けることがありました。

その後大阪に大阪府域を管轄する大阪消防庁を作れないかという政治的な動きにつながっていきましたが、これが都道府県消防を作ろうという発想かという少し違います。

消防組織法では、消防は市町村の事務とし、市町村消防の原則が明記されていますが、東京都の特別区を念頭に準用規定があります。特別区の消防責任は特別区が連合して担い、東京市がないことから、知事が管理し、特別区の存する区域を「市」とみなして、市町村の消防に関する規定を準用する、と規定されています。そして特別区が都内の市町村から消防事務の委託を受け、ほぼ都域を管轄しています。

したがって東京消防庁も、大阪市消防局が府内の消防と広域化したときにできる大阪消防庁も、市町村消防であり、消防組織法を改正しなければ都道府県が消防を担うことはできません。

この原則について歴史を紐解くと、自治体消防発足から約10年が経ったころ、消防組織法を改正し都道府県が消防を担えるようにできないかと、議論された記録があります。このような動きが起った背景と議論の端を紹介します。

■占領下で成立した消防組織法

終戦後、サンフランシスコ講和条約で主権を回復する昭和27年4月までの間、連合国軍総司令部GHQが占領政策を指揮し、実質的には米国軍、特にマッカーサー総司令官が陣頭指揮にあたっていました。昭和20年8月の終戦から約1年9か月で日本国憲法を公布し、22年5月20日第1回国会が開催され、その12月消防組織法が成立、23年3月7日には交付されるというスピードで、現行の消防法の根幹をなす法が成立しました。

消防の設置法の立法に当たっては、進駐軍総司令部公安課主任消防行政官 ジョージ・

ウィリアム・エンゼル氏らが中心となり、警察からの独立、地方分権、民主的統制などを主眼として、米国型の消防制度の導入が図られ、当初は米国消防に倣い、逮捕権や捜査権を付与することも検討されていました。特に警察権力の解体については、GHQ政治局の占領政策として、地方自治の強化というより、日本の警察力を弱めようとの意図があったといえます。

昭和21年12月の警察制度審議会答申では「消防は警察と分離し市町村に担当させること。ただし現在の官設消防(36本部)は大都市には移譲するが、中小都市にあるものは都道府県に移譲して」とあり、当初は都道府県と大都市双方に消防を担わせる案でしたが、GHQはそれを許さず、「横文字で書いた原案が日本政府に送られてきて、この通り忠実に条文にしないと首が飛ぶ」と回顧録にあります。当時内務省や内閣法制局では、いきなり市町村単位へと思いつけることは問題が大きいと考えていましたが、至上命令であり、時間もなく妥協して法文を書いたとあります。

■主権回復後の振れ戻し

日本の市町村とアメリカのCITYでは、規模も財政力も違うわけで、GHQが主導した法律では当然不都合が生じました。同時期に市町村の事務とした①警察②義務教育③消防について、主なものとして、①では広域犯罪の捜査や犯人逮捕について、②では教員の採用や人事異動の点で、③では大規模災害の対応の点で問題が提起され、基本法等の改正の動きが生じました。

結論を言うと、昭和29年に警察法が改正され、警察行政は都道府県へ、教育では、昭和31年、人事権や給与財源が都道府県へ移管され、GHQが中央政府から市町村へと進めた地方分権が一部戻されました。

■国や都道府県の関与の在り方

占領下で立法された消防制度について、当時内閣の諮問機関であった消防審議会において、昭和32年2月、「現行消防制度について如何なる改正を行うべきか」等諮ることが閣議決定され、9回の親会、小委員会を含め20回審議が持たれ、10月に答申が出されました。

審議項目に、「国や都道府県の地位を如何に置くべきか」等の記載があり、現場からは東京消防庁総監が委員でしたが、他には、29年の警察改編の主役であった委員もいたことから、消防関係者は警察改編と軌を一にするのではないかと懸念する向きがありました。

審議では知事会側委員から規模の小さな消防本部の消火力の弱さを指摘し、都道府県へ移管等してはどうかといった意見がありました。一方、全国市長会や全国町村長会か

らは「消防が地域住民と緊密に直結する特異性に鑑み、市町村消防の育成強化に基本を置くべきで、いやくも能率原則を過度に適用して中央統制的改正を行うことは絶対に排除」すべき、「消防は郷土の実態に則して自らの手で自らを守る防災事業であって、ここにその正常な基本線があるのである。火災は犯罪と異なり全国的な関連を持たない。従って中央政府を通ずる指揮命令権を存在させる必要はない」等の意見が陳述されました。

この機に、当時の全国の消防長の組織である全国都市消防長連絡協議会(全消連)が東京消防庁総監を通じて、消防の現場から実態を正確に伝える資料を作ることとなり、全国18消防を委員とした「消防強化対策委員会」を設けました。委員長には大阪市の松島消防局長が選ばれ、現場の実態に即した2点の資料を作成し消防審議会に提出することとなりました。



視閲台前を通過する高能放水隊



新鋭・救出隊の行進



市民の喝采を浴びて消防パレード

昭和33年8月23日実施／大阪市消防局開設10周年記念 消防機械化部隊の行進と消防パレード(御堂筋に於いて)／大阪消防誌33年9月号12月号から

■昭和32年7月2日第7回消防審議会

松島局長の回顧録によると、急遽東京消防庁総監から、消防強化対策委員会の資料を説明する日に代理出席を頼まれたとあります。初の審議会に出席すると、ある知事から、府県が常設消防をもち、市町村には消防団のみ持たせる案が示されるなど、激しい意見が披露されており、粗い論調に驚いたといえます。

松島代理委員は、常備消防の代表として、「私たち消防は市町村民の皆様を如何にすれば水火から御護りできるかという点に終始している」「消防は郷土防災を本務とす

る」「自治体消防移管以来10年、消防は旧態を脱し一大躍進を遂げ」「11府県30市の官設消防が、388市町村の自治体消防に及ぶなど、刮目すべき発展を遂げるに至った」については「諸問題は市町村消防を基本として措置されなければならない」と発言しました。

さらにこの日の委員会で「貴重な注目すべき見解」が示されたと回顧録にあります。

それは、委員の財団法人日本消防協会代表で、同協会会長の大野伴陸氏(第42、43代衆議院議長)の次の発言です。氏は静かに某知事の見解を聞いていたところ、突如発言を求め、諧謔交じりの線の太い言葉で「府県知事がせつかく市町村で育てた消防を掌握しようとするのはいいことではない。私は自治体消防はくずさん考えだ。権限はどうでもいいじゃないか。国がもつと市町村の消防に金を出してくれば、この審議会の目的も達せられよう。要は財政だけの問題である。全国市長会長さん、全国町村会長さん、この審議会を通じて国の財政的援助を強調されたい」という内容でした。

■市民の応援を力に

このような各方面の真摯な議論を経て、10月10日に出された消防制度改正に関する答申では、「都道府県に積極的な補完的責任として、消防責任及び消防行政の執行機能を与え、市町村消防と並立するがごとき制度とすることは、いたずらに市町村消防の効率及び責任意欲等の低下をもたらす懸念があり、市町村消防の育成強化に逆行するものである」として、都道府県が行う消防事務は、あくまで補完的なものとし、連絡調整、技術支援、消防の育成等の範囲とされるよう要望するとされました。については、昭和34年の消防組織法改正では、この答申に基づき、市町村消防を支援する国や都道府県が担う事務に係る改正などにとどまりました。

松島初代局長は、大阪消防誌創刊号の扉の言葉で、「大阪市においては警察が大阪城内に居を構えたのに対し、消防は市民の町、守らんとする家のど真ん中に在るを有意義とし、四ツ橋西長堀河畔を選んで今の消防庁舎を特設して貰った」と述べ、消防のあるべき行政スタンスを示唆されています。今回あらためて消防制度の多難な生立ちと先人の志を知り、感謝を新たにしました。

●参考文献

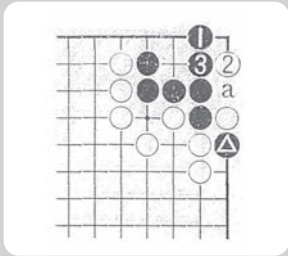
「私の自治体消防論」消防庁長官佐久間彊「日本の消防」進駐軍総司令部公安課主任消防行政官ジョージ・ウィリアム・エンゼル「春風秋雨」松島歳巳

「戦後日本における消防制度の創設」奥田貢

黒先 正解

黒1のトビが正着です。白2なら3でよく、▲があるため白aのツギが成立しません。

正解図



いざという時のために



その他各種
損害保険全般

一般財団法人 全国消防協会 職員福利厚生事業

消防退職者医療保険

団体総合生活保険(医療補償)

募集時期：1月～3月

こちらは概要のご案内です。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容は引受保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項等説明書」をよくご確認ください。ご不明な点等がある場合には、代理店までお問い合わせください。

団体割引・損害率による割引等適用
約40%



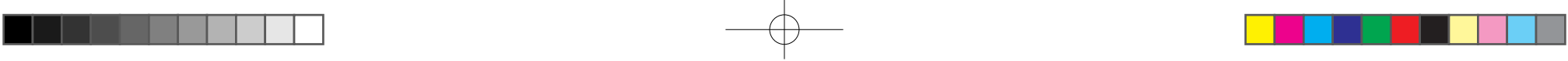
お問い合わせは ☎ 0120-065-988 (受付時間: 土日・祝祭日除く 9:00～17:00)

全国の消防職員・ご家族の皆様とともに
全国消防保険サービス株式会社 一般財団法人 全国消防協会
損害保険取扱代理店

〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル5階 TEL.03-3234-1331(代) (受付時間: 土日・祝祭日除く 9:00～17:00)

〈引受保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社 広域法人部法人第一課 TEL.03-3515-4147 (受付時間: 土日・祝祭日除く 9:00～17:00)

23TC-007315 (2024年1月作成)



指令管制の最前線

大阪市・松原市消防指令センター

大阪市と松原市が連携して防災力を強化し、効率的な災害対応体制を構築しました。

令和7年4月、大阪市は松原市と共同で消防指令センターの運用を開始し、新たな指令システムへ全面的に移行しました。この取り組みにより、次世代型の災害対応体制が形成されました。この消防指令センターは、広域にわたる消防指令業務を一元的に管理し、119番通報の受付から消防や救急隊の出動、そして帰署に至るまでの一連の業務を包括的に管制しています。



写真1

消防指令センターは広域イーサネット(複数拠点を高速かつ安定して接続する通信インフラ)を活用し、松原市消防本部及び各消防署とネットワークを構築しています。これにより、119番通報や災害支援情報をリアルタイムで共有することが可能となり、現場との緊密な連携が図られています。また、**大型表示装置(写真1)**によって災害の状況を迅速に共有把握ができ、指令管制員が速やかに的確な状況判断を行えるようになっていきます。



写真2

統合型の指令台は、119番の受信、無線、出動指令、関係機関との連携機能を一体化し、指令業務の効率化を実現しています。

また、初動消防活動支援システムにより、地震が発生した際に計測震度計を使用して、地域ごとの震度分布や出火危険度を予測することができます。



写真3



写真4

消防車両にはGPS機能を搭載した**車両端末装置(写真3)**が設置されており、各車両の位置情報や活動状況が常時、消防指令センターに送信され、適切な隊の編成や出動指令が可能となっています。

さらに、建物の図面や病院情報等も確認でき、現場での判断を支援します。加えて、現場の小隊が携行する**受令端末(写真4)**からは、災害現場の映像を指令センターにリアルタイムで送信することができ、他、高所カメラやヘリテレ映像との情報も共有確認することができます。



写真5

また、災害時活動管理システム(DAMS)(写真5)を用いて災害現場や外部機関からデータを集集し、さまざまな情報をデジタル化し、一元管理することができ、体制を整えています。

さらに、事務処理系のシステムも刷新され、電子決裁やタブレットの導入により業務の効率化、迅速化を進めています。庁内全体で情報を共有し、現場から本部まで一体感のある対応が実現されています。

このような消防指令システムの整備により、指令業務の高度化と標準化が両立され、現場と本部が一体となった災害対応体制が実現されています。

お元気ですか (近況報告)

東田 弘幸 ※
昨年10月に88才になりました。今年はお正月まで元気な生活を送っています。

柏本 有司 ※
お世話になっておられます。今年3月に念願だった東京マラソンを完走しました。4月からは、ゴルフを再開しています。

川合 義明 ※
もう70歳になります。残り少ないバイク人生を楽しんでいます。

梶井 隆 ※
退職して15年経ちますが、健康で元気に過ごしています。

吉田 清治 殿 (享年88歳)	令和7年2月23日没
板谷 秀男 殿 (享年83歳)	令和7年3月4日没
岡田 隆行 殿 (享年77歳)	令和6年7月22日没
村井 嗣治 殿 (享年80歳)	令和6年10月1日没
山本 義守 殿 (享年85歳)	令和6年11月3日没
司馬田 朔也 殿 (享年84歳)	令和6年6月8日没
小松 勤 殿 (享年82歳)	令和7年2月23日没
北村 泰将 殿 (享年83歳)	令和7年2月10日没
岡本 雅夫 殿 (享年84歳)	令和7年1月25日没
武島 幸男 殿 (享年87歳)	令和7年3月31日没
中川 義雄 殿 (享年86歳)	令和6年8月24日没
豊原 裕弘 殿 (享年71歳)	令和6年7月27日没
山中 正博 殿 (享年84歳)	令和6年8月29日没
吉田 光男 殿 (享年88歳)	令和6年6月12日没
船見 昌泰 殿 (享年82歳)	令和6年4月18日没
濱崎 洋明 殿 (享年87歳)	令和6年9月30日没
西村 寛 殿 (享年69歳)	令和6年11月17日没
藤本 美代子 殿 (享年91歳)	令和6年12月3日没
松岡 利郎 殿 (享年80歳)	令和6年6月5日没
池田 博保 殿 (享年88歳)	令和6年12月31日没
浅井 博次 殿 (享年93歳)	令和6年12月30日没

黙 禱

次の会員の皆様のご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。なお、掲載はお知らせのあった順です。

吉田 清治 殿 (享年88歳)	令和7年2月23日没
板谷 秀男 殿 (享年83歳)	令和7年3月4日没
岡田 隆行 殿 (享年77歳)	令和6年7月22日没
村井 嗣治 殿 (享年80歳)	令和6年10月1日没
山本 義守 殿 (享年85歳)	令和6年11月3日没
司馬田 朔也 殿 (享年84歳)	令和6年6月8日没
小松 勤 殿 (享年82歳)	令和7年2月23日没
北村 泰将 殿 (享年83歳)	令和7年2月10日没
岡本 雅夫 殿 (享年84歳)	令和7年1月25日没
武島 幸男 殿 (享年87歳)	令和7年3月31日没

【お願い】

万が一、会員様に不幸が生じましたら、お手数ですが清風会事務局までご連絡ください。弔電等を手配させていただきます。

【会員の皆様へのお知らせ】

●メールによる訃報等のお知らせについて
当会では、会員さまのご逝去の報が入った場合にホームページでの掲載に加えて、メールでの配信を行っています。
メール配信を希望される会員さまで、未だ登録をお済でない方は、受信に使われる携帯電話メールアドレス、またはパソコンメールアドレスから、件名に「訃報連絡希望」、本文に「支部名」「氏名」「連絡先」を入力し、「大阪消防清風会事務局」メールアドレス(ossinkai@arion.ocn.ne.jp)まで送信してください。随時受け付けています。
現在訃報メールについては、事務局が訃報等の連絡を受けたときに、ご遺族の承諾を得られた場合に配信しています。葬儀等に間に合う場合は葬儀場所等を含め速やかに配信し、葬儀等が終わってから連絡を受けたときもお聞きした内容を順次配信することとしていますので、ご了解のほどよろしくお願い申し上げます。

支部だより

令和7年度 南河内支部総会・懇親会開催

5月11日(日)12時から、阿倍野区「新宿」において、会員26名の出席を得て令和7年度南河内支部総会を開催しました。
始めに物故会員へ黙祷を捧げた後、林支部長の挨拶、昨年度の事業報告や決算報告並びに本年度の事業計画等を審議し、全て了承されました。

次に、叙勲受章者及び新規加入会員の紹介等が行なわれた後、お待ちかねの懇親会へと移行し、美味しいお酒を酌み交わしながら、近況報告や懐かしい思い出話等に華を咲かせ、楽しい時間を過ごすことができました。
南河内支部会員の皆さま、これからも親睦をより一層深めてまいりたいと思いますので、奮っての参加をお待ちしております。



「名所・旧跡」散策の会の紹介

「名所・旧跡」散策の会は、年に3、4回、2、3時間程度歩いて名所・旧跡を訪ね、親睦及び健康増進を図ることを目的として活動しています。

最近の活動を紹介しますと、昨年の秋は、日本の代表的な群集墳である「須賀古墳群」や日本古代国家の黎明期の歴史を主要テーマとした展示を行っている「近つ飛鳥博物館」を訪ねました。

また、今年の1月には大和葛城山山頂にある葛城高原ロッジに宿泊し、雪景色を楽しみながら鴨鍋に舌鼓を打ち、4月には桜花爛漫の明日香村を訪ね、石舞台古墳を望みながら古代米の弁当やビールを堪能しました。

一緒に歩いてみようと思われる方(南河内支部以外の方も歓迎)は、「名所・旧跡参加希望」及び「氏名携帯電話番号」について、左記のいずれかの方法で連絡をお願いします。

事務局 西本達恭

LINEID akshiro119

②Eメール tatsukiyo119@yahoo.co.jp

③電話 090-3466-9443



令和6年度 中河内支部総会・懇親会を開催

中河内支部では、10月22日(火)阿倍野「楓林閣」において、今年4月に新しく就任された小鶴支部長をはじめ9名の会員が参加し、総会及び懇親会を開催いたしました。



今年度は、後期高齢者の方が3名参加していただきました。皆さんまだまだお元気です。来年もまた、再会できることを誓って再開を待ちます。

令和6年度 阪南支部総会・懇親会を開催

阪南支部では、令和6年9月26日(木)中央区心斎橋「大成閣」で、19名の会員が集まり総会を開催しました。

総会では、木村支部長の挨拶に続いて、清風会総会結果の報告、本会の運営状況及び支部長の交代について説明が行われました。

物故会員様への黙祷、叙勲受章者及び新会員の紹介、会計報告等が行なわれ、最後に勇退する木村支部長への感謝とお礼の言葉が贈られ、新たに細見支部長を迎えることとなりました。

懇親会では、軽妙洒脱なあいさつ、司会進行も相まって、思い出話、近況報告に花が咲き、気の置けない会となりました。最後は、来年の再開を約し、新会員の永沼さんの「消防締め」でお開きとなりました。



阪南支部の皆様方におかれましては、より多くの参加を心よりお待ちしております。

令和6年度 奈良支部総会・懇親会開催

令和7年6月29日(日)11時から「橿原神宮養正殿」において、20名の会員に参加いただき、奈良支部総会を開催しました。



ユニークな挨拶に始まり、新会員2名(藤田吉仁会員、高橋卓司会員)の紹介、事業決算報告及び事業計画予算案を審議し、すべて承認されました。

続いて、原田顧問の乾杯のご発声からお待ちかねの懇親会に移り、美酒を酌み交わしながら懐かしい思い出話や坂本強会員のハートフル演奏で楽しいひと時を過ごしました。

令和6年度 北摂支部総会・懇親会の開催

令和6年11月29日(金曜日)、梅田のホテルグランヴィア大阪19階スカイライナーアにおいて、北摂支部総会・懇親会を開催しました。

総会では、河合支部長の挨拶に続いて、本会の運営状況の説明が行われました。

続いて、叙勲受章者の紹介を行いました。

懇親会では、あいさつ、乾杯のあと酒を酌みかわしながら、現職時代の思い出話や健康状態等の近況報告に大いに花が咲き、時間が経つのも忘れるひとときとなりました。



今後も、北摂支部総会・懇親会は毎年11月の最終の平日に開催し、支部会員相互の親睦を深めてまいりたいと考えております。



なお詳しくは北摂支部の各役員までお気軽にお尋ね下さい。

令和6年度 南支部総会・懇親会の開催

11月9日(土曜)12時から令和6年度南支部の総会が、中央区の「道頓堀」において、会員7名の出席を得て開催されました。



事業報告、決算報告及び本年度の事業計画等を協議し、全て承認されました。

楽しい思い出や趣味、健康状態等に華を咲かせ、あつという間に時間が過ぎ、また来年も元気に再会できることを願って御開会になりました。

南支部会員の皆さまへ、これからも親睦をより一層深めてまいりたいと思いますので、振るつての参加をお待ちしております。

令和6年度 西支部総会・懇親会の開催

西支部では、令和6年10月5日(土)12時30分から西区江戸堀の「徐園」において西支部総会・懇親会を会員10名が出席し開催しました。



総会は物故会員の御霊の黙とうから始まり、大塚支部長の挨拶の後、事業報告、決算報告、本年度の事業計画案等を審議し、すべて承認されました。

令和6年度 京滋支部総会・懇親会の開催

令和6年11月30日(土)、外国人観光客でラッシュ時のような人混みの中、京都駅ビル2階にある「がんこ京都駅ビル」において令和6年度京滋支部総会・懇親会が、16名の参加を得て、5年ぶりに開催されました。

物故会員に対する黙祷から始まり、新会員の紹介、叙勲受章者の紹介があり、永美支部長のあいさつ、議案審議に入りました。

会計報告の後、役員改選があり角田さんが出席会員全員の承認を得て新支部長として選任されました。

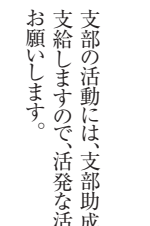
次期開催場所と幹事の選出等は支部長に任すること承認されました。

懇親会では、乾杯のあと5年ぶりの再会と、初参加会員との現役当時のつながり等で和気あいあいと会話が進み、京都らしい和食のコース料理と、おいしいお酒を酌み交わしながら、楽しいひと時を過ごすことができました。

令和6年度 京滋支部総会・懇親会の開催



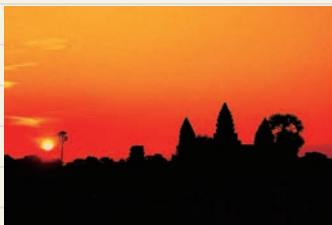
来年もお互い元気で会うことを楽しみに散会となりました。



支部の活動には、支部助成費を支給しますので、活発な活動をお願いします。



▲「万博花火」 美濃 利之



▲「朝日アンコールワット」 堀口 善克



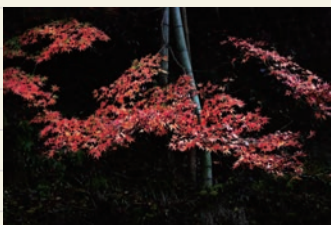
▲「桜敷」(西の丸) 赤松 英司



▲「富山の曳山祭り」 本田 義博



▲「鯉のぼり」 名小路 嘉英



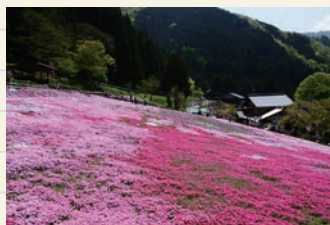
▲「秋季」 塚由 克巳



▲「茶畑」 木村 雅之



▲「見納め」 平田 公宏



▲「奥美濃明宝村の芝桜」 池田 秀範



▲「かかし」 松窪 伸一



▲「頂望」 加藤 修

清風会写真クラブ「ひまわり会」

会員募集中

一眼レフが無くても、コンパクトカメラ、ゴープロ、スマホがあればOK! 写真に興味のある方は、事務局:美濃迄ご連絡ください。